

# 天皇賜盃 第84回日本学生陸上競技対校選手権

開催日:平成27年9月11日(金)~13日(日)

場所:ヤンマースタジアム長居

種目	名前	学年	記録	着順	備考
5000m	田中 愛里	1年	16分38秒44	18 (28名中)	
10000m	床呂 沙紀	3年	34分10秒13	16 (28名中)	
	渡部 貴江	2年	34分45秒67	21 (28名中)	

## 【山本コメント】

本大会は、学生陸上競技アスリートにとっての最高峰の大会であり、日本学生陸上競技連合が設定する標準記録を突破した選手と地区インカレの優勝者にのみ出場権が与えられる。昨年度は2名の出場であったが、本年度は3名が出場した。

初日の10000mでは、全体がややスローペースで進む中、床呂は先頭集団の中で落ち着いて走って善戦したが、7000m過ぎからのペースアップから徐々に遅れ、16位でゴールした。トラックの全国大会初出場の渡部は、5000m手前で先頭集団から遅れたが、自己記録まで約3秒に迫るタイムにレースをまとめ、21位でゴールした。

2日目の5000mに出場した田中は、2000mあたりから先頭集団から遅れる苦しい展開となったが、ペースダウンを最小限に食い止めて粘りきり、18位でゴールした。

全日本大学女子駅伝出場校のエース級選手がそろそろレースの中で、3名それぞれが手応えと課題を確認できた。本学女子駅伝部で核となる3名の選手であり、今大会の出場で、駅伝シーズンに向けて大いに刺激が入ったことと期待する。また他の部員も、長居開催であった日本インカレを目前で観戦でき、大いに刺激を受けたことと期待する。

2015年駅伝シーズンの初戦、9/26関西学生対校女子駅伝に向けて、チームの総合力をさらに高めていきたい。